

取組 2 女性研究者の研究力向上とリーダー育成

① 女性研究者奨励賞

外部資金を得ていない若手女性研究者を対象に(准教授以下), 研究費を最大で100万円措置。今年度は27件の応募があり, 6件を採択した。

2017(平成29)年 広島大学女性研究者奨励賞 採択者一覧

区分	氏名	配属先部局	職名	研究課題名
医療系	杉山 文	医歯薬保健学研究科	助教	心疾患・脳血管疾患に関する大規模疫学研究 -レセプト及び健診データの突合分析-
	尾田 友紀	病院	病院助教	プロバイオティクス(L8020 菌)を用いた 障害者の歯周病リスクの軽減
理工農学系・ 生命科学系	麻川 由起	医歯薬保健学研究科	助教	変形性顎関節症の軟骨破壊における Angptlの作用機序解明と新規治療法への応用
	岩本 洋子	生物圏科学研究科	助教	東広島における大気モニタリング観測に基づく 瀬戸内地方におけるPM2.5高濃度化の原因解明
人文社会学系	大嶋 広美	総合科学研究科	准教授	中国ショー話の音韻研究
	金 愛蘭	教育学研究科	講師	現代日本語「基本語彙」形成史における 和語動詞「叙述語」化の研究

② 女性研究者共同研究費助成制度

女性研究者をリーダーとする優れた共同研究に対して, 最大で100万円の研究費を措置。今年度は46件の応募があり, 16件を採択した。

2017(平成29)年 広島大学女性研究者共同研究費助成制度 採択者一覧

区分	氏名	配属先部局	職名	研究課題名
生命科学系	星野 由美	生物圏科学研究科	助教	細胞内温度による卵子の発生能予測に向けた 基盤形成
	岩越 栄子	総合科学研究科	研究員	新規脳因子NPGLによる摂食調節機構の解明
	佐藤 明子	総合科学研究科	准教授	ゴルジ体とリサイクリングエンドソームの集合と 分散の制御
	奥村 美紗子	理学研究科	助教	光遺伝学による線虫捕食行動の 神経制御機構の解明
臨床診断・ 技術	浅田 梨絵	医歯薬保健学研究科	助教	UPR制御によるI型糖尿病治療法開発の 基盤構築
	中島 一恵	医歯薬保健学研究科	助教	慢性疼痛に起因するうつ病の治療ターゲット としてのHMGB1機能解析
	中尾 裕子	病院	歯科診療医	基質小胞を介したmiR-125bの骨代謝調節機構の 解明と歯科矯正治療への応用
健康科学系	岡 広子	医歯薬保健学研究科	特任講師	日本における災害時身元確認システム構築に 向けた基盤研究
	吉見 友希	病院	病院助教	天然由来フラボノイドとアメロゲニンペプチド 創薬を利用した歯根吸収予防治療への応用

区分	氏名	配属先部局	職名	研究課題名
健康科学	山崎 佐知子	病院	病院助教	無血清培養系での遺伝性顎口腔疾患特異的iPS細胞を用いた発症機構解明と治療応用
	松尾 佳美	医歯薬保健学研究科	研究員	ニューロメジンUによる皮膚型マスト細胞の活性化機構と皮膚アレルギー疾患との関連性の解明
	Nguyen Thi Phuong Thao	医歯薬保健学研究科	助教	Periodontitis induced alterations of gut microbial metabolite promotes liver cancer through senescence
人文社会系	川口 広美	教育学研究科	准教授	教師志望学生における論争問題学習に対する認識研究—日米の比較を通して—
	鈴木 由美子	教育学研究科	教授	ICTを活用した広域型教員育成システムの開発に関する研究—道徳の授業力向上を中心に—
	北梶 陽子	ダイバーシティ研究センター	助教	社会的ジレンマ状況における協力的行動としての離脱行為がもたらす葛藤の発生要件とその緩和
理工学系	Shang Rong	理学研究科	助教	Boron-containing transition metal complexes for Chemical Transformations and Catalysis

③ 女性研究者のためのキャリアアップセミナー

- 日時: 2018(平成30)年2月22日(木)13:00~16:00
- 場所: 情報メディア教育研究センターセミナー室
- 参加者: 16名(広島大学4名, マツダ(株)7名, デルタ工業(株)4名, 国際開発センター1名)
- 内容: 講師として庭野和子氏(株式会社インソース)を招き, 若手の女性研究者を対象に研究リーダー育成のための研修を実施した。自己を振り返るとともに, 環境やチームに応じたリーダー像に対する理解を深めた。また, 実践的なリーダーとしてのコミュニケーションの方法についても学ぶ機会となった。



<参加者の声(抜粋)>

- 具体的な例の提示によるセミナー形式でとても分かりやすく, 学びと気づきが多かった。
- 自分に足りない部分のはっきりしたので, 補っていきたい。
- 周りとのコミュニケーションの取り方に活用したい。
- 自分の普段の行動や考え方を見つめ直すことができ, コミュニケーションの取り方について考えながら実行したい。また, サンドウィッチ話法にも挑戦していきたい。



研修の様子

④ ひろしまデジタルイノベーションセンター説明会

- 日時: 2018(平成30)年2月22日(木)16:30~17:30
- 場所: 情報メディア教育研究センターセミナー室
- 参加者: 16名(広島大学4名, マツダ(株)7名, デルタ工業(株)4名, 国際開発センター1名)
- 内容: 講師として安藤誠一氏(ひろしまデジタルイノベーションセンター所長)を招き, MBD/MBR(モデルベース開発/研究), 当センターが保有する施設やサービス, また, 具体的な活用法について学ぶ機会となった。



5 英語論文執筆能力の高度化セミナー

Nature Masterclasses

- 日時: 2018(平成30)年2月5日(月), 6日(火)9:00~16:30
- 場所: 情報メディア教育研究センターセミナー室
- 参加者: 23名(実施機関, 産学官ダイバーシティ推進協議会メンバー機関の研究者)
- 内容: 化学, 物質科学, フォトニクス分野におけるNature誌の編集経験者によるインタラクティブな論文執筆ワークショップを開催。また, 5日の夕方には異分野・異業種間交流会を開催し, 多様な背景による女性研究者間の交流が行われた。



Nature Masterclassesとは、Nature誌の編集者によるインタラクティブな論文執筆ワークショップです。Nature等の高インパクト雑誌への投稿を目指す研究者の方は奮ってご参加ください。

【日時】 2018年2月5日(月)-2月6日(火) ※各日9時~16時半
 【会場】 情報メディア教育研究センター セミナー室1&2
 【分野】 Chemistry, Materials Science, Photonics
 【言語】 英語
 【定員】 30名 (女性研究者の参加を優先いたします。)
 【申込】 <https://form.jotform.me/73520738183458>
 ・申し込み締め切り: 2018年1月22日正午
 ・参加の可否は改めてお知らせいたします。
 【備考】
 ・参加者は原則として2日間通して参加すること。
 ・1日目の夜には交流会を開催を予定しております。

主催: ダイバーシティ推進協議会東海イノベーション (事務局)
 Email: ura-women@hiroshima-u.ac.jp

<参加者の声(抜粋)>

- 論文執筆のためのガイドラインとしてとてもよかった。特に、編集者によるアブストラクトチェックは、とてもためになった。
- Natureのようなハイインパクトな科学雑誌の編集者に直接質問することができたのは、とても良い機会だった。今回のワークショップは大変有益で、内容も充実していた。
- 大変有益なセミナーで、Natureのアブストラクトの書き方を学べた。
- このセミナーで、魅力的なアブストラクトの書き方を学ぶことができ、感謝している。今回学んだ方法で、論文を書いていきたい。
- 2日間のセミナーだったが、質・量ともに素晴らしいセミナーの内容だった。



セミナーの様子



セミナーの様子



異分野・異業種間交流会

Nature Research Academies

- 日時: 2018(平成30)年3月13日(火)9:00~17:00
- 場所: 情報メディア教育研究センターセミナー室
- 参加者: 広島大学の研究者43名
- 内容: 人文社会系研究者のための英語論文執筆ワークショップを開催。効果的な論文の構成やタイトルのつけ方, 投稿の際のカバーレターの書き方等について学ぶ機会となった。

<参加者の声(抜粋)>

- 講師のプレゼンテーションと説明はよく整理されており、内容をとても理解しやすかった。
- 自分の研究分野とは異なる内容だったが、学术论文を書く基本的な点を学ぶことができた。
- 講師は学術雑誌について精通しており、研究者が気づかないような重要な点も詳細に説明してくれた。
- 全てのトピックが役に立つ内容であったが、特に「Effective Academic Writing-Improving Readability」と「Effective submission strategies」は有益だった。
- 配布資料はとても有益で役に立つものだった。



Nature Research Academiesとは、Nature誌の編集経験者が講師をつとめる論文執筆ワークショップ・講義です。英語での論文投稿を目指す社会科学系研究者の方は奮ってご参加ください！

【日時】 2018年3月13日(火) 9時~17時
 【会場】 情報メディア教育研究センター セミナー室1&2(予定)
 【分野】 人文社会科学全般
 【言語】 英語
 【定員】 100名程度 (女性研究者の参加を優先いたしますが、男性研究者の積極的な参加もお待ちしております。)
 【申込】 <https://form.jotform.me/80361763643458>
 ・申し込み切り: 2018年3月1日(木) 17時
 ・参加の可否は改めてお知らせいたします。
 【備考】
 ・開始15分前には会場にお越しください。

主催: ダイバーシティ推進協議会東海イノベーション (事務局)
 Email: ura-women@office.hiroshima-u.ac.jp



セミナーの様子